

(お知らせ)



令和元年12月2日
統合幕僚監部

令和元年度在外邦人等保護措置訓練（国内）について

記

- 1 目的
在外邦人等保護措置に係る統合運用能力の向上及び自衛隊と関係機関との連携の強化を図る。
- 2 期間
令和元年12月9日（月）から12月14日（土）
- 3 実施場所
日吉原演習場、陸上自衛隊豊川駐屯地、航空自衛隊小牧基地、三河港及びこれらを結ぶ経路並びに周辺海空域
- 4 主要訓練項目
 - (1) 机上訓練
自衛隊と関係機関との連携
 - (2) 実動訓練
 - ア 先遣調査チームの現地における活動
 - イ 派遣統合任務部隊の現地における一連の活動
 - ウ 関係機関との連携
- 5 主要参加部隊等（※ 参加部隊等は、状況により変更となる場合があります。）
 - (1) 統合幕僚監部等
人員約20名
 - (2) 陸上自衛隊（陸上総隊、中部方面隊、警務隊等）
人員約200名、車両約20両、航空機2機（CH-47JA×2）
 - (3) 海上自衛隊（自衛艦隊）
人員約250名、艦艇1隻
 - (4) 航空自衛隊（航空総隊、航空支援集団、航空教育集団、航空自衛隊補給本部等）
人員約80名、航空機1機（C-130H×1）
 - (5) その他
自衛隊と関係機関との連携の強化のため、内閣官房、外務省等の協力を得る。